



学校のきまりについて

校長 石川 鋭一郎

学校には、いわゆる校則という学校生活のきまりがあります。これは、生徒が安心して学校生活を送り、学業に集中できるようにするためのものです。人に迷惑をかけない、時間を守ることをはじめ、礼儀作法や身だしなみについても定められています。これらはいつの時代も変わらぬ大切なきまりです。

また、礼儀作法や身だしなみについては、進学や就職先においても求められています。このことも意識し、日頃から身だしなみの指導を継続していくことも中学校の責務となります。

しかし、身だしなみの内容、特に髪形や服装に関しては、かつて「男子は丸刈り」という校則もありましたが、社会の価値観の変化とともに変わってきています。そして現在は、多様な価値観を認め合う社会へと変わりつつあります。これに伴い、髪型や服装に関しても、伝統的な性別の価値観にとらわれず、多様な価値観を認め合える校則が求められています。

一方で、本来家庭で行うべきことについても、校則で定めているものもあります。例えば、下着の色です。これらは夏場、白のYシャツの上から下着の形や色が透けないよう配慮するものですが、下着ということもあり、基本は家庭でご配慮いただくものです。また、放課後や休日の行動についても校則に記されていますが、どう思われますか。私は、学校外のお子様の行動については、ご家庭での話し合いと保護者の監督責任に委ねることであると思います。しかし、そこでトラブルが起きた時に、学校生活への影響も懸念されるので、家庭と学校との相談体制は維持していく必要があると思います。

一方で、校則が改定され生徒の自由度が高まった場合、何でも自由というわけにはいきません。自由には、より周囲への配慮が必要なこと、責任が伴うこと、校則にないことは話し合いで解決していくことなどが求められます。中学校時代、「自由には周囲への配慮と責任が伴う」ということを学ばせたいと、上級学校や社会へ送り出したいと思います。

生徒会では、髪型のきまりについては、性別による規定をなくす方向で話し合いを進めてきました。また、本来家庭での役割であると思われることについては、生徒会ではなく学校として次年度に向け改めていく方針です。保護者・村民の皆様にはご理解の程、お願い申し上げます。なお、このことについてご意見等がございましたら、本校校長（電話5-0045）までお願いいたします。



席書会



1月8日(金)4校時、席書会が行われました。昨年まではモヤイラウンジを使って、全体で席書会を行っていましたが、今年は新型コロナウイルス対策として、各教室での取り組みとなりました。他学年の書いている様子を見られないのは残念ですが、いつもの慣れ親しんだ環境で書けたせいか、集中している生徒の姿も多く見られました。

1学年の初々しく希望に満ちた字を見ていると自然とこちらも笑顔になれます。2学年の書字からは思いのまっすぐさや個性を感じられ、これから益々応援していきたくになります。3学年は芯の強さや未来への思いが力強い字から想起されました。それぞれの字の如く素晴らしい一年になりますように・・・



昨年12月19日(土)に「第4回クリスマスコンサート」を開催しました。今年度はコロナウイルス感染症対策として新島高校体育館にて来場者を限定して行い、また、家でも視聴ができるように音楽部初の試みとなるYouTubeでの配信も行いました。

3年生が引退してから初めての演奏でしたが、少ない人数でもできる編成を考え、クリスマスソングの合奏をしたり、流行の曲をソロやアンサンブルで演奏したりすることができました。

ご来場のみなさま、YouTubeで視聴して下さったみなさま、ご協力して下さった方々、ありがとうございました。まだまだ活動が制限されてしまっていますが、このような状況だからこそ少しでも日常の癒しになるような、みなさんの心に響く音楽を届けていけるようにこれからも精一杯頑張っていきたいと思えます。

(音楽部顧問：須田帆乃華、大和慶)



リレーコラム

ぬいねえどう

～日よけ雨よけそして風よけ～

望みは叶っている

保健体育科 山森 貴之

2年ほど前に大きな事故に遭い、車椅子の生活になりました。比較的タフな人間だと思っていましたが、間違いなく人生で最も衝撃的な出来事でした。

歩くためになりふり構わず学ぶ中で、映画「ドクターストレンジ」の師匠のような先生に出会いました。その先生から「自分の望みはいつでもすべて叶っているよ。君は何を望んでいる(いた)のかな？」

という言葉いただきました。その言葉をはじめは受け入れられませんでした。こんな現実を望むわけがないと……。そこから、深く学んでいく中で、感情や反応、行動など出来事に対して自分が選んでいるものは、たくさんの意図を持って複雑に絡まり合いながら、すべて自分が望む、そして都合の良い選択をしていることに気づきました。

人生は小さいことや大きいこと、様々な選択の積み重ねで作り上げられています。言い換えれば、目の前に起きていることは、これまでの自分が選んできた選択によって創られているということ。つまり、望みはいつでも叶っているのだとわかりました。

私たち人間は、良くも悪くも本当に可能性に溢れていると思います。現実を作り出す無限大のエネルギーをどのように使っていくか。そこが大切なのだと実感しています。今は、自分の選択の意図を一つ一つ紐解き、「歩く」という望みにエネルギーをかける日々です。生きていくことさえ諦めかけた当時から、ここまでたくさんのギフトをいただいて今の自分があります。全ての人に心から感謝の気持ちでいっぱいです。

2月の行事予定

1日(月) 食育朝礼	17日(水) 試験週間(始)
4日(木) 各種委員会、SC来校日	SC来校日
5日(金) 中央委員会	18日(木) 学校運営連絡協議会
8日(月) 生徒朝礼	21日(日) 都立一般入試
9日(火) 安全指導	24日(水) 学年末考査～26日(金)
12日(金) 避難訓練、数検	25日(木) SC来校日
15日(月) 全校朝礼	28日(日) 英検2次

3月前半の行事予定

1日(月) 各種委員会
2日(火) 中央委員会 都立一般入試合格発表
3日(水) 生徒朝礼
4日(木) 安全指導
5日(金) 避難訓練 SC来校日